



味は親ゆずりの秘伝……

## ナベッコで秋を満喫

自然に親しみ自らの手で喜びを分かち合おう……と、町内の小中学校では、ナベッコ遠足を実施していますが、中央小学校では、全校児童303人が、先生に引率されて中央公園に遠足。登校班ごとにナベ、マキ、材料を持ちよって、キリタンポ、焼き肉、スキ焼きなど、手際よく炊事。味付けは親ゆずりの秘伝とか。さっそく正午前に口にほおばり、思い出深い秋の一日を満喫していました。

### 人口と世帯数

(住民基本台帳による)

9月30日現在	(前月比)
総人口 25,146人	(11人増)
(出生 24人 転入 51人)	
(死亡 12人 転出 52人)	
男 12,235人	(8人増)
女 12,911人	(3人増)
世帯数 7,290世帯	(5世帯増)

# 9月定例町議会

## 鷹角線

# 第三セクターに出資

## 町職員に定年制(一般職60歳/現業職63歳)を導入

五十九年九月定例町議会は、九月十七日から二十六日まで十日間の会期で開催されました。一般会計では鷹角線第三セクター出資金や町営住宅補修費など、そのほか特別会計、条例改正、人事案件などを審議、可決して閉会しました。決定した内容は次のとおりです。

### 一般会計

## 丸棒加工場に助成

### 八千二百二十一万九千円を補正

▼一般会計補正予算  
一般会計は、歳入歳出予算の総額に、それぞれ八千二百一十一万九千円を追加して、総額四十五億七千九百九十二万三千円となりました。

主なものは、ふるさと文化振興計画策定事業、鷹角線第三セクター出資金、入会林野等整備促進事業、丸棒加工施設設置事業補助、町営住宅維持補修、ガケ地近接危険住宅移転事業などです。

補正の概要は次のとおりです。  
(歳出)

### ふるさと文化振興計画策定

▽総務費  
九百二十六万六千円を追加

主なものは、ふるさと文化振興計画策定事業六十二万円、交通指導隊員衣服三十五万八千円、鷹角線第三セクター出資金

### 入会林野等の整備を促進

▽農林水産業費  
三千七百二十四万六千円を追加

主なものは、地域農政総合維持事業百七十二万円、農用地高度利用促進事業二百二十五万九千円、転作指導推進事務費二十九万九千円、転作奨励事務費二十五万八千円、水田利用再編対策推進事業費(湯車

### 南鷹巣・高野尻の住宅補修

▽土木費  
千四百一十四万円を追加

排水路用蓋(九五割分)二百九万円、上水道本管布設替工事費負担金(都市下水道工事に伴う)百十三万円、町営住宅維持補修(南鷹巣・高野尻)四百三万八千円、ガケ地近接危険住宅移転事業(前山)三百三十二万四千円、急傾斜地崩壊防止事業負担金(綴子下町)八十万円。

▽消防費  
四十四万七千円を追加。全県消防訓練大会出場補助三十万円など。

### 学校のストロブを更新す

▽教育費  
八百五十七万六千円を追加

主なものは、小、中学校教室用ストロブ更新三百九十九万円、自然教室推進事業(鷹巣小学校)七十一万六千円、全国青年体育文化祭出場費補助二十一万六千円、勤労者体育センター蒸気配管補修工事八十四万円。

▽災害復旧費  
千九十九万九千円を追加。内訳は農業用施設災害復旧費(五九融雪災 六カ所)五百十五万五千円、農地災害復旧費(五九融雪災 三カ所)五百三万六千円。

(歳入)  
▽分担金及び負担金  
十二万二千円を追加。内訳は災害復旧費分担金四十万円を増額し、入会林野等整備費分担金(分担割合改正による)二十七万九千円を減額。

▽使用料及び手数料  
二百二十四万三千円を追加。内訳は住宅使用料二百六十一万円増額、犬登録事務手数料三十六万七千円を減額。

▽国庫支出金  
二百五十五万六千円を追加。内訳は、ガケ地近接危険住宅移転事業補助百六十六万二千円、自然教育推進事業補助二十三万八千円、公立文教施設災害復旧補助六十五万六千円。

県支出金二百五十五万六千円を追加。ふるさと文化振興計画策定費補助五十万円、水田利用再編対策関係補助二百四十万五千円、入会林野等整備事業補助二百三十五万八千円、県単土地改良事業補助八百五十一万円、集団間二百九十八万五千円、ガク地近接危険住宅移転事業補助八十三万七千円、農林災害復旧事業補助五百七十五万七千円、北鹿地域畜産基地建設調査委託四

## 水道事業決算を認定

# 利益金は千三百万円余りに

▽五十八年度水道事業会計決算の認定について

水道事業会計決算は、六月定例町議会に上程され、建設水道常任委員会に付託審議されていましたが、本会議で認定となりましたので、決算の概要について報告します。

内容をみると業務費は、給水件数で昨年より八十一件の増で年間総給水量は昨年より一万二千九百五立方メートル上回って八十二万九千八百二十立方メートルです。

経理では、事業収益決算額一億六百五十二万七千七百五十八円、事業決算額九千二百六十八万七千三百二十二円で、当年度純利益千三百八十三万四千四百四十六円をあげ、未処分利益剰余金千

十万円など。

▽寄付金⇨急傾斜地崩壊防止事業寄付四十万円を追加。

▽繰越金⇨四千五百八十五万五千円を追加。

▽諸収入⇨農林水産業費受託事業十万円を追加。

▽町債⇨三百それぞれを追加。

農林施設災害復旧事業債三百四十万円、文教施設災害復旧事業債三十万円

三百八十五万三千三百八十円。資本的収支では、収入が三十四万八千八百円、支出は千九百三十九万七千七百五十二円で、不足する額は千九百五万五千九百五十二円となり、過年度損益勘

## 選挙人名簿の定時登録者数

(59. 9. 2 現在)

投票区	男	女	計
鷹巣第1	931	1,101	2,032
鷹巣第2	960	1,164	2,124
鷹巣第3	908	1,080	1,988
南鷹巣	774	880	1,654
摩当	281	296	577
太田	191	200	391
掛泥	394	433	827
綴子	738	820	1,558
田子ヶ沢	101	105	206
岩谷	48	46	94
糠沢	365	389	754
田中	385	416	801
坊沢	569	664	1,233
緑ヶ丘	147	161	308
黒沢	36	39	75
今泉	218	248	466
前山	208	234	442
坊山	87	82	169
小森	217	241	458
沢口	246	267	513
川口	140	137	277
七日市	554	578	1,132
葛黒	144	145	289
竜森	111	109	220
明利又	47	46	93
合計	8,800	9,881	18,681

## 決定した特別会計

国民健康保険会計補正予算 歳入歳出にそれぞれ五百万円を追加し、総額は十億四千九百六十三万五千円とする。

昭和四十六年度から四十八年度まで三億八千二百万円を発行しましたが、当年度で千二百九万五千九百九十二円を償還し、累計償還高が七千五百二十九万三千三百九十三円となり、期末残高は三億六百七十万六千六百七円となっております。

## 決定した条例

職員定年等に関する条例

公立合川高等学校組合規約の一部変更

## 決定した議案

公民館設置条例の一部改正 公民館長の任期を「二年以内」に改めるもの。

水道事業給水条例の一部改正 上水道の給水区域に鷹巣字細田、西上綱を追加するもの。

栄財産区会計補正予算 歳入歳出それぞれ二百五十九万円を追加し、総額は四百四十八万円とする。

栄財産区会計補正予算 歳入は、介在地、庇蔭地など売払い代金で、歳出は売払いのための境界等刈払賃金、測量業務委託料です。

栄財産区会計補正予算 歳出の主なものは、時間外勤務手当百一十一万円、賃金九十七万七千円、自動車購入ほか百五十万円など。

栄財産区会計補正予算 歳出の主なものは、時間外勤務手当百一十一万円、賃金九十七万七千円、自動車購入ほか百五十万円など。

特別対策事業として、特別調整交付金五百万円を三年間交付するもので、五八年度の九二・二六％の徴収率を、五九年度九三・二六％、六〇年九四・〇六％六一年度に九四・七六％まで向上させること。

健康保険条例の一部を改正する条例

退職者医療制度が十月一日から施行され、退職被保険者（本人）が二割負担。被扶養者は入院が二割、外来は三割負担となります。

町職員の定年を満六〇歳とする。ただし、守衛、庁務員、技能員、校務員は満六三歳。職員は、定年に達した日以後の最初の三月三十一日に退職する。

合川高等学校組合の管理者及び助役、収入役は、合川町の町長、助役、収入役をあてる。▼工事請負変更契約締結

### 五十八年度決算は継続審議

## 一般会計 二億三千万円余り繰越す

五十八年度一般会計および国民健康保険特別会計、各財産区特別会計など十二会計の決算認定は、例年どおり決算特別委員会を構成して審査することになりました。

審査中の十二会計はいずれも黒字で決算。十二会計の収入合計は八十億三千九百九十五万六千円、支出合計は七十五億九千二百九十三万九千円、差し引き四億四千七百一十七千円の黒字となっています。

このうち一般会計は、歳入総額五十七億八千七百八千円、歳出総額五十五億四千七百十万二千円、差し引き二億三千三百七万六千円の黒字決算となっています。

予算執行状況では、予算に対し収入済額が一億五千二百六十一万五千円の収入増となっています。

主なものは、町税五千七十四万六千円、地方譲与税千五百七十七万二千円、自動車取得税交付金七百七十五万九千円、地方

農免林道舗装工事(鷹森線)の契約額を、路線延長により三百八十七万七千円を増額するもの。

### 決定した人事案件

▼教育委員会委員の任命について  
任期満了により栄字太田四十六・藤嶋徳逸氏(63)を選任したものです。

▼坊沢財産区管理委員の選任について  
任期満了により高坂林三(73)態登谷秋春(68)、寺田捨松(77)永井修二郎(49)、秋元良造(57)長崎久幸(54)、佐藤堅一郎(58)の各氏を選任したものです。

▼大館たばこ販売協同組合に対する助成について(大館たばこ販売協同組合理事長・西村久平)

▼非課税貯蓄制度の存続を求める請願(請願者〓鷹巣町老人クラブ会長・長谷川慎一郎)

### 継続審議となった請願

▼非課税貯蓄制度の存続を求める請願(請願者〓鷹巣町老人クラブ会長・長谷川慎一郎)

### 採択となった請願

▼人勧完全実施を求める請願(役場職員組合執行委員長・村上

儀平ほか)

▼郵便貯金やマル優など非課税貯蓄制度の改善に反対し貯蓄の現行利子非課税制度の継続を求める請願(全通労組鷹巣分会会長・春日利郎ほか)

### 決定した意見書

▼地方財政対策に関する意見書  
▼国庫補助負担率引き下げによる地方転嫁反対に関する意見書

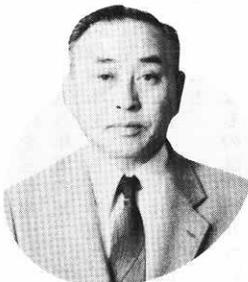
▼非課税貯蓄制度の存続を求める意見書  
▼人事院勧告の完全実施を求める意見書

### 教育委員長に

### 辻侑次郎氏が

教育委員会では、十月二日午後一時三〇分から委員会を開き、委員長に辻侑次郎氏(59)松葉町、職務代理に成田正直氏(59)四渡、を選任しました。

役場では税金の滞納整理をしています。納税に協力してください。



11月2日から4日まで

# 16文化祭・4産業祭を開催

会場は鷹巣体育館、サブ体育館、中央公民館、鷹巣小学校、勤労者プール



# 直木賞作家・渡辺喜恵子さんの 『みちのく子供風土記』が映画化

## 10月18日から撮影開始

鷹巣町出身で、昭和三十四年に「馬淵川」で直木賞を受賞した渡辺喜恵子さんが、大正末期の鷹巣町を舞台に「みちのく子供風土記」を執筆。このほど映画化されることになりました。

「みちのく子供風土記」は、失なわれゆく豊かな人間性を、主人公・美恵子を通して、四季の移り変わり、折々の行事の中にベースとユーモアを表現するものです。

小学校六年の同級生に、花子やタネ子、綱男、ヤクザのお人好しの政勝、美しい小学校女教師(桜田淳子)、芸者の松子など六十年前の鷹巣が、スクリーンを通して再現され、全国で紹介されることとなります。

すでに、島田洋州監督(能代

市出身)以下製作スタッフが十月上旬に鷹巣入りし、郡内を一巡。大正末期の町並みや、生活、風俗習慣などを調査しました。

### 南中で運動会を〇ケ

春から秋にかけての撮影は、十月十八日から十一月十日頃まで行れることになりました。春の運動会は南中学校、夏のお祭りは合川町李岱と小森神社、秋の遠足はきみまち阪、原っぱは鉢巻山、正月の綱引きは大館市幸町がロケ現場になるほか、七日市の長岐邸、大町(旧仲町)の相馬邸と同町内の周辺の家屋、渡辺喜恵子さんの生家、丸米木材なども予定されています。

主な出演者は、桜田淳子、辰己柳太郎、山谷初男、鈴木光枝、

福田豊土、大坂志郎などです。

### 古道具を提供願います

時代の設定が大正末期ということもあり、衣装や小道具がほとんどありません。このため、みなさんの家庭で眠っている子供や大人のキモノ、当時使用したと思われる道具などを提供してください。

また、十月二十七、二十八日は、南中学校で運動会のロケが

行われますが、子供五百人、応援する父母、祖父母五百人以上がエキストラとして出演することになりますので、ロケを見物される方も、古い物を振り出して古風ないでたちで来てくださるようお願いいたします。当日は桜田淳子も出演いたします。

▼キモノや小道具で古い物がありませんでしたら、町商工観光課(☎二一―一―一内線一五〇)へ連絡ががいます。

### 「燃えないゴミの収集日」が一部変更

- ▼掛泥、高野尻、高野尻団地、太田が 第三週土曜日に(旧第一週土曜日)
- ▼蟹沢、緑ヶ丘、小ヶ田、湯車、川口 第四週土曜日に(旧第一週土曜日)

## 秋の清掃指導日程表

地区名	月	日	曜	実施町内名
鷹巣	10月	18日	木	材木町、松葉町、元町、幸町、西上綱、大町、南鷹巣、宮前町、東横町、内幸町
			金	住吉町、花園町、米代町、旭町、伊勢町、舟見町、新舟見町
綴子	10月	22日	月	上町、下町、小田、田子ヶ沢、松原、大堤、昭和前野、大畑、二本杉、岩谷、糠沢
			火	新田中、南田中、田中、掛泥、高野尻、高野尻団地、向黒沢
栄	10月	23日	火	栄地区全域 (あけぼの町を含む)
沢口	10月	24日	水	沢口地区全域
七日市	10月	25日	木	七日市地区全域
坊沢七座	10月	26日	金	坊沢、七座地区全域

# 肉親の方は届けてください

## 中国残留日本人孤児の

さきの大戦の終結前後の混乱期に、中国の東北地区(旧満州)等において、肉親と離別したいわゆる中国残留日本人孤児(当時の年齢が十三歳未満である者)について、離別当時の状況等に関する届け出を求めて、肉親捜しの調査のための基礎資料とすることにいたしました。

### 健康で安全な出稼ぎを

出稼ぎ者のみなさん、健康で安全な出稼ぎができるように、公共職業安定所の紹介を受けて就労先をきめてください。また秋田県出稼ぎ互助会に加入し、出稼ぎ労働者手帳や、健康診断を受けてからお出かけください。出稼ぎ相談員は次の方々です。でお気軽にご相談してください。

▽永井清(西部農協) ▽長谷川幸治(栄農協) ▽村上忠行

(綴子農協) ▽泉秀雄(沢口農協) ▽長岐喜久雄(七日市農協)  
くわしいことについては、役場商工観光課(☎二二一一一内線一五一)へお問合せください。

### 母親教室を開催

初妊婦を対象とした母親教室を開きます。  
十月二十五日と十二月十四日の二日間で一通り終えることになっておりますので、ぜひおいでください。

時間は午前十時から三時まで映画(生命創造)、講話(妊娠中の栄養)、実技(調理と試食など)を行います。  
歯ブラシ、母子手帳、昼食を持参してください。  
場所は中央公民館二階和室です。

### 秋田 駅に

#### 「エキスポ号」が

昭和六十年三月から国際科学技術博覧会が開催されます。これに先がけて、「エキスポ85」

イエンストレイン」が全国五十三駅を巡回します。この列車は「科学万博一つくば85」の紹介のほか、遊びながら科学の原理が理解できるコーナーや、未来生活の体験ゾーンなど、楽しい展示がいっぱいです。また、昭和六十年、特許制度百周年を記念して、少年少女の発明作品も展示します。  
秋田県では十月二十日、二十一日の二日間秋田駅(五番ホーム)で、午前十時より午後四時まで開催されます。  
観覧料は無料(国鉄構内入場券等は必要)です。

### 行政相談

10月15日〜17日

秋田行政監察事務所では、行政に対する苦情、要望等の相談を受けています。  
お困りになっていること、納得のいかないこと、希望したいことなど、どんな小さなことでも気軽にお出ください。  
巡回相談の日程、場所は次のとおりです。

▽15日 沢口農協 ▽16日 栄農協 ▽17日 綴子農協(時間はいずれも午前十時から午後三時まで)  
行政相談委員は次の方です。  
石岡喜正(鷹巣町松葉町十一番三三三) ☎二二四一三



市長日誌

出川 禮一

9月16日〜29日

16日(日) クリーンふるさとデー。早朝から各町内、集落単位で、主として道路の側溝、時として遊園地等の清掃で空缶、空ビン、不焼粗大ゴミを回収した。この日の参加者は四千人に及んだ。

田中集落では、恒例の大運動会が鷹巣競技場で行われた。  
17日(月)〜26日(木) 十日間の日程で九月定例町議会が行われた。  
21日(金) 秋の交通安全運動の初日、午前七時から鷹巣

全県の防犯功労者として津谷常蔵(坊沢)、優良防犯連絡所員として成田金右衛門(七日市)の両氏の表彰伝達が行われた。  
28日(金) 町の農林水産業振興審議委員十人を任命した。

千後は、「市町村における生涯教育の現地懇談会」が、中央公民館で開催された。県からは、前県教育長の畠山芳郎氏ら多数の役職員が来町した。昭和四十六年に本町がモデルとして、パイロット指定

警察署前で、署員、交通安全協会役員(支部も含む)、交通指導隊員の合同査閲を実施。交通事故削減を目指し強力な運動の展開を誓い合った。  
25日(火) 東北自動車道の鹿角八幡平インターと十和田インター間の開通式が行われた。

秋田県北部の高速交通体系に入ったこの道路を、有効に利用するため、連絡道の整備が急務である。  
夜は、町の防犯活動に責務的に協力されている、防犯組合の交流会が行われた。席上、

をを受けて発足した生涯教育は、試行錯誤を続けて十五年。今や文部省の認める全国的教育の課題となった。  
29日(土) 県北ブロック保育所長研修会。保育所を取りまく現状は、出生者の激減により大変厳しいものである。特に法人立等においては著しい。なお、保育所の定数と現員の推移は、昭和五〇年の九五%が、五十七年で八七%台、六五年では七五%になる見込みであり、一層困窮が予想される。

## 福祉年金（老齢・障害） 証書交付のおしらせ

昭和59年度福祉年金証書を次により交付します。受領には、本人または家族の方がおいでください。

▶持参するもの

- ① 印鑑（証書に登録しているもの）
- ② 証書保管証

交付月日	交付時間	交付場所	交付対象地区
10月24日 (木)	9.00 ～11.30	坊 沢 公 民 館	坊沢、黒沢、前山
	13.00 ～15.00	今泉生活 改善セン ター	今泉
10月25日 (木)	9.00 ～11.30	鷹巣中央 公 民 館	田中、新田中、 掛泥、高野尻、 南鷹巣、舟場、 堂ヶ岱、高村岱、 川口、湯車、小 ヶ田、緑ヶ丘、 蟹沢、佐助岱
	13.00 ～16.00	鷹巣中央 公 民 館	鷹巣地区
10月26日 (金)	9.00 ～11.30	三ノ渡 児 童 館	明利又、松沢、 黒森、三ノ渡、 与助岱、上舟木、
	13.00 ～16.00	沢口林業 センター	沢口地区（小摩 当含む）
10月29日 (月)	9.00 ～11.30	基幹集落 センター	七日市地区
	13.00 ～16.00	栄 農 協	栄地区
10月31日 (水)	9.00 ～11.30	綴子基幹 集落セン ター	綴子地区
11月 5日～9日	9.00 ～17.00	役 場 年 金 係	上記の会場で受 領できない方

出稼ぎに行かれる方へ  
実りある秋の収穫を終え、出稼ぎに行かれる方も多いと思われる。そして、ほとんどの方が出稼ぎ先の会社で、厚生年金に入るのではないのでしょうか。ここで注意してもらいたいのは、厚生年金に加入した場合、国民年金が資格喪失になります。必ず厚生年金の加入状況を確

## 国民年金



認して、加入の場合、役場の国民年金係へ届出をしてください。

### 保 険 料 を 忘 れて ませ ん か

国民年金の保険料忘れていませんか。保険料を納め忘れていると、万一の病気や事故にあつたときは勿論のこと、年をとつてからの年金にもひびいてきます。また、納め忘れが続くと、金額的にもますます納めづらくなりますので、期限までに、必ず納めるようにしてください。

### 未支給年金は 遺族が請求を

年金を受けている人が死亡したとき、その人に支払われるはずの年金が残っていたり、年金

を受ける権利はあつたが、請求しないうちに死亡したときは、未払の年金が遺族に支給されます。未支給の給付は遺族の名で請求し一時金として支給されます。

請求できる遺族は、死亡した人と生計を同じくしていた配偶者、子、父母、孫、祖父母または兄弟姉妹で、年齢の制限はありません。

覚せい剤、サラ金の  
困り事相談は、  
県警察本部保安課へ  
☎0188 (23) 0110

## 不法コードレス電話に注意

■コードレス電話は正しいものを使いましょう。

電話機に接続することができるコードレス電話は、日本電信電話公社に免許されている室内使用のものだけです。

■不良業者による宣伝・販売に注意しましょう。

無線機を電話機に接続して、自動車や携帯用無線機からどこへでも電話ができる「移動電話」「自動車無線電話」「コードレステレフォン」等と称するものが、一部不良業者によつて宣伝販売されています。不良業者に注意しましょう。

■不法な無線機は処罰されます。

連絡先き・東北電波監理局  
☎0222(61)5211 内線416

## 宝くじ普及広報事業

### ビデオや映写機が贈呈される

自治総合センターでは、地域のコミュニティ活動を円滑に進めるために、全国的に宝くじ普及広報事業の一環として、機材の購入に対し助成をしております。

今年度は、当町に配分が決定になりました。このため、町では必要な機種を選定し、映写機や高感度のビデオ、印刷機、製版機などを購入し、鷹巣町中央公民館に設置しております。

各種の行事や催し物、集落、町内、老人クラブ、婦人会、青年会、子供会など、充実したコミュニティ活動を推進するために役立ててください。

▼使用申し込みは・鷹巣町中央公民館へ

☎(2)1130

# 日常生活に 脈うつ生涯教育

## 生涯教育現地懇談会



ないなどが、今後の課題である  
と思っています。

### 婦人学級に携わって

石田 洋子

昨年九月、旭町を中心に会員七十人という大きな婦人学級が誕生しました。「仲間づくり」が目的で、二十代から七十代の人までが入っています。

子育てが終りPTAも卒業したので、月一回のこの会に出るのが楽しみだといっている人がいて、いつも二十人から五十人の出席です。

この九月私は会長を退きました。すると今まで気づかなかつたことがよく見えてきました。

▽人のつながりはまだ不足

▽年齢差が大きく、カリキュラムのメニューが難しい

▽「学習」は敬遠されがちなので事業の工夫が大切であるなどがこれからの課題です。

### 自治公民館活動で 底辺の拡大を

最後に副会長 佐藤守氏（秋田大学教授）より、「鷹巣町の生涯教育は住民の日常生活に脈打っている素晴らしい、感動した。更に底辺拡大のためには、目下構想中のようであるが、集落の自治公民館活動に期待したい。との総括助言があつて、三時間の懇談会を終りました。

秋田県生涯教育推進協議会では今年度、西仙北、由利、若美鷹巣の四町を訪問し、現地の実情について話し合っています。九月二十八日、畠山芳郎会長を先頭に常任委員等一行十六人が来町、出川町長（推進本部長）や町の生涯教育関係者二十人と懇談しました。

### PTA活動を通して

宮野 雄 治

私は駅前で食堂を経営してい

ます。あるときテーブルにお尻をかけて食事をしている高校生がいたので、ぶんなぐって叱つてやりました。後でその人が「あれからまじめになり、おかげさまで就職できました」とお礼に訪ねてきました。

テレビとマンガのとりこになつている今の子供らのために、営林署を通じて親子の団体で七日市の奥の山林を見につれていたり、大館市の高校に通学のため世話になっている下川沿の無人駅を生徒たちといっしょにそうじをしたりしています。

PTAが母親のみで、形式的に流れていないか。役員の任期が一年では責任ある仕事ができ

# ふるさと 人物伝 75

千葉 七蔵

一八三三—一八九六

第一〇七回秋田県種苗交換会は十月三十一日から横手市で開催されるが、この伝統ある歴史の中に千葉七蔵が出てくる。

「秋田県種苗交換会史」

「人と業績」 千葉 七蔵

北秋田郡中屋敷（現鷹巣町）

に天保四年八月一日生まれ、

明治二十九年九月十三日六十

四歳で死没。

農話連での専門は、田、茶

養蚕となつているが、陸稲、

かんしょ、ろぞく（餅キビ）

茶、牧草、果樹なども栽培し

ているから、かなり広い範囲



にわたつて作物研究をしている。とくにろぞくは大型機械を入れていたが、もつと小型のものがあれば普及できるといつている。

自由試験場の担当者でもあつたから、高度の技術をもつていたことはいなめない。

また、初代の村長（中屋敷村）も勤めたといわれるから地域の人望もあつた。しかし政治性よりも農業の指導性において、はるかにすぐれたものがあり、地域農業のため著しい功績を残している。

（以下略 畠山慎一郎調）

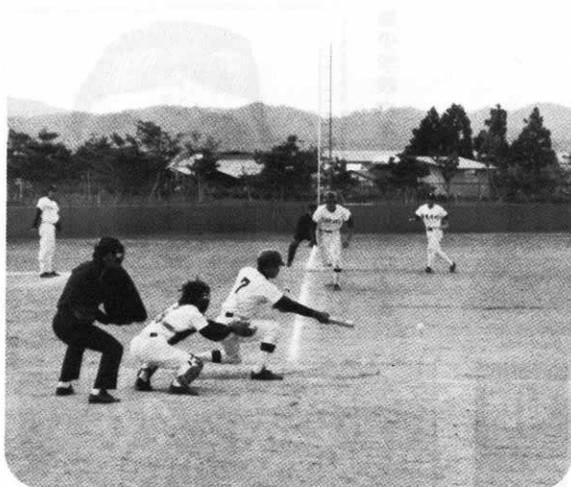
彼は、かの有名な石川理紀之助翁の前に二期ほど談話会の議長を務めたという。

明治初年の頃、彼はアメリカから豚を輸入したが、まだ鉄道はなく秋田から歩かせてきたという、信じられないような話が伝わっている。

製糖工場もあつたが、砂糖からむ飴状のドロドロしたものができず、みんなにわけて食べさせたという。

彼の経営する「自由農場」は、現戸主 千葉康雄宅の近くで、当時としては珍しいものばかりであつたと思われる。

（資料 種苗交換会史、千葉良吉、畠山忠光氏談）



### 定期戦で鷹巣農林が3勝目

「めざせ甲子園」を目標に、第5回鷹巣農林高校対鷹巣高校の野球定期戦が、9月26日午後1時から鷹巣球場で行われました。当日はハダ寒い強い風が吹きつけたが、両校は全生徒を繰り出して声援。前半5対3で鷹高がリード。一方鷹農は7回に5本の長短打で打者一巡。一挙6点を加え、最終回の反撃を2点に抑えて、9対2で勝ちこの対戦を3勝しました。

職業安定所鷹巣出張所では、秋冬期出稼合同選考会を10月3日中央公民館で行いました。選考会には鷹巣阿仁部から職を求めて約100人が参加。求人業種は建設業14のほか、食品加工、運輸、サービスなど14事業所。それぞれパンフレットを片手に希望する会社と交渉していました。ことしは景気が上昇の傾向にあり、昨年を上廻る69人が即日決定しました。

### 出稼ぎ合同選考で69人決定



### しめやかに戦没者の追悼式

全町の戦没者追悼式が9月25日午後1時から中央公民館でしめやかに行われました。全町合同の追悼式は3年に1回開かれるもので、遺族ら200人余りが出席しました。式典では、出川町長が「現在の経済大国は、若い命を捧げた英霊の賜もの、戦争は二度と繰り返さないよう平和を守る」と式辞。遺族は祭壇に献花をし40年余りの歳月に目頭を抑えていました。

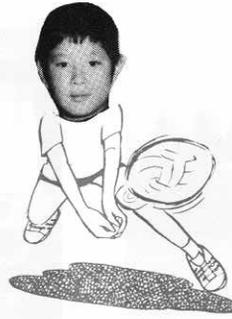


鷹巣地区タバコ販売組合（五十嵐岩男会長）では、9月25日中央小学校前の国道105号線で交通安全をよびかけていました。会員20人余りは、タバコの包装紙で作ったミニ傘とタバコ、飲料水などを手に、車を止めては、シートベルトの着用と交通事故防止を訴えていました。同組合では、このほか道路清掃でタバコの吸いながら拾いを行うなど奉仕活動を毎年続けています。

### タバコ組合が交通安全を



# の広場



東小学校六年 長谷川考功くん



子供の頃「舌切雀」「桃太郎」「少年少女物語」など手あかにまみれた数少ない本を廻し読みし、また、正義の味方「快傑黒頭布」の神出鬼没の活躍に胸をおどらせ、まねしてさかんに剣劇ゴッコをしたものです。



坊沢 佐藤 七郎(59歳)

視野が広がる読書会

## 今回のテーマ『読書と私』

### 対談 親の意見・子供の意見

読書は、未知の世界の出来ごとが眼前に展開しているような感動を与え、作中の人物と共に快さを叫び、悲憤こう概し、涙する。時には強く生きる希望を与えてくれ、また、無限の想像力をかき立ててくれます。共感と呼ぶ書物に出会うと、冬の夜長も瞬時に過ぎて、読後しばし余韻にひたる楽しみを与えてくれます。

読書会に参加してから、例会で、同じ本を楽しく合評して、自分の読後感と対比しながら、人それぞれのもの見方、味わい方を教えられ、少しずつ視野



アセビ ツツジ科

暖地の乾燥した山地に生える常緑の低木。有毒植物で、馬が葉を食べると苦しむので、馬酔木とも言われる。

秋の陽光をあびて来春の準備をしている。

(南小学校 畠山益穂先生)

## わたしの自慢こ

### 全日本女子学生剣道選手権で三位

国士館大学四年 村上カナエ(掛泥)



去る七月八日、日本武道館で行なわれた全日本女子学生剣道選手権大会において、三位という自分の実力以上の成績を納めることができ、喜びでいっぱいです。これも偏せに、今まで指導して下さった先生方、先輩、友人、そして両親の支えがあったからこそぞだと思っております。

十年間の剣道生活は、決して楽なものではなく、どちらかといえば苦しかった思い出の方が多いような気がします。しかし、いつのまにかその中で、剣道の魅力にとりつかれていったのも事実です。

剣道は、体力はもちろんのこと、それに加え強い精神力を必要とするスポーツで、高度な心理戦」といつともまちがいではないと思います。

極度な緊張の中で相手を読む。剣道で正しい所はこの緊張感であり、そして魅力も同じ緊張感にあるような気がします。

私自信、この大会で入賞できたことは大きな節目となりました。これからの人生においても自信となり、励みになると思います。今後も、大学生活の総決算として、今以上の成績を納められるよう精進して参りたいと思っております。



東小学校六年 伊藤陽子さん



# みんな



が広がってゆく思いです。若いとき熟読した「戦争と平和」のような大作は敬遠がち、いま机上に「愚禿親らん」「般若心経講話」、そろそろ「ねはん」の彼方を模索する年齢になったようです。

## 本を読むことが好き



南中3年 長岐 恵津子

『本を読むと頭が良くなる』とよく言われます。私には、この言葉の意味がなんとなく理解できません。本を読んで得をすることは、漢字が読めるようになるということだと思います。それに想像力も豊かになります。よく「私

## 広報のおおひ

### りんご

これからの季節、色とりどりの果物が店先をにぎわしますが、王者の風格を持つ果物といえ、やはりりんごではないでしょうか。

りんごの品種は、世界中で約三千種、日本で六百種といわれますが、市場に出るのは十五品種ほどです。

は本が大嫌い」と言う人がいますが、私はそんな人が不思議でたまりません。そんな人は、たぶん想像力も貧しく、ごくわずかの自分しか知らないでしょう。私は本を読むことが好きです。読み始めて夢中になると、もう読み終わるまでとまりません。主人公について考えます。

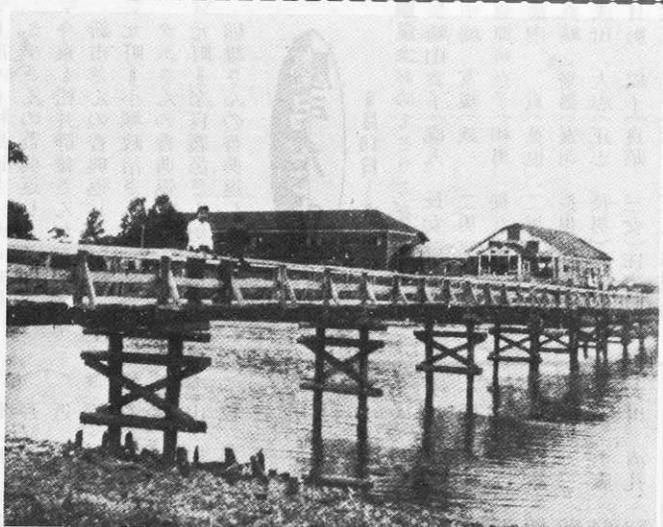
「自分だったらこの時はこうする」とか「なんでこうするんだろう」とか。そして、さまざまに考える自分を見つけるのです。読む本は、年齢とともにだんだんむずかしくなっています。

小学校では童話ややさしい伝記、中学校では小説類や歴史物を読みました。このごろは、日本文学、世界文学を読みたいと思っています。そして、自分の考えを、より高度なものにしていくつもりです。

人気のあるのは、おなじみのデリシャス系、ふじ、陸奥、王林、つがるなど、生産量も、ふじとデリシャス系が八十%近くを占めており、国光や紅玉は二、三%そこそこです。

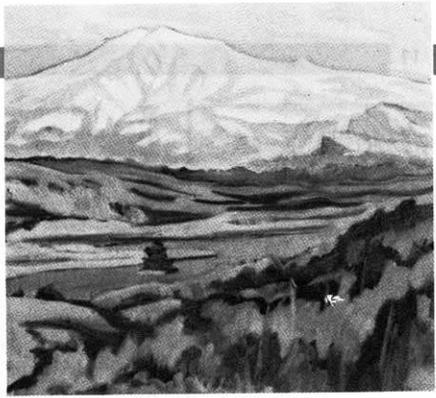
りんごは栄養価が高いだけでなく、整腸作用や血圧降下の働きもあるといえます。保存は、新聞紙などにくるんで冷蔵庫の野菜スペースに入れておくと長持ちします。

旧米村は村内を二分して米代川が流れていたが、大正14年5月12日に木橋が完成。それまでは摩当、太田の分教場で学んでいましたが、写真の栄小中学校は昭和3年10月に完成。栄橋は22年、26年の水害で流出し、そのたびに架け替えられたが、現在の永久橋は、27年12月と33年5月の2回にわたって完成をみる。



## たかのすの昔

おしらせ



一級美術会連合委員 九島繁二氏

十月の健康相談

十月の健康相談は、次のとおりです。成人健康相談は、三十一日です。

時間は、午前九時から午後三時まで、血圧測定のほか、必要に応じて尿検査も行います。

妊婦健康相談は、十五日です。時間は、午前九時から午後三時まで、妊婦検診、検尿、体重測定など行います。

毎週月曜日には母子手帳を交付します。場所は、いずれも中央公民館

保健相談室です。

離乳食実習指導は、十八日、五十九年三月生まれとなっております。

受付時間は午前九時半から十時まで。

乳児健康診査は、十八日、五十九年六月生まれとなっております。

受付時間は、午後一時から一時半まで、おいでの時は母子手帳とバスタオルを忘れずにお持ちください。

場所は、いずれも鷹巣保健所で行ないます。

麻疹(はしか)の予防接種

麻疹(はしか)の予防接種を十月十七日から十九日まで行いますので、この期間に接種を受けてください。

対象者は五十九年十月十七日現在で生後十八カ月から三六カ月になる幼児(ただし、生後十二カ月から七二カ月になる幼児も受けられる)となっております。

六十年三月六日までに七十二カ月になる幼児も含まれます。

接種時に必要な接種券の交付を受けたい保護者は、十月十五日から十七日まで、中央公民館保健相談室へ、母子手帳を持参

しておいでください。

接種して下さる病院(医院)は次のとおりです。時間はいずれも午後一時から二時まで。

17日 藤原医院 18日 奈良医院 19日 北秋中央病院

※接種料金(一人四千元)は、全額町で負担します。

※接種券、母子手帳、問診票を忘れずにお持ちください。

三種混合ワクチン

予 防 接 種

生後二四カ月から四八カ月(五十五年十月二十五日)までの出生者を対象に、百日せき、ジフテリア、破傷風の三種混合ワクチンの予防接種を行います。

接種は、鷹巣地区以外の方は二十五日、鷹巣地区の方は二十六日に行います。

受付時間は、午後一時から二時半まで。場所は中央公民館ホールで行ないます。おいでの方は必ず母子手帳を持参ください。

停電のおしらせ

十月の作業停電は、次の地区です。

▽15日 三の渡、松沢、明利

又、上舟木(午前九時から午後二時) 19日 田中(午前八時半から正午) 31日 川口

小ヶ田(午前九時から正午)

善 意

▽伊勢町 佐々木圭子さんから、衣類二十点を恵まれない方たちへと寄付されました。ご芳志に深く感謝いたします。

香 典 返 し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に深く感謝いたします。 上舟木 相馬進さんから亡母ミチさんの香典返し

今泉 松井静雄さんから亡父新市さんの香典返し

元町 小塚政治さんから亡妻タエさんの香典返し

元町 奈良義邑さんから亡父稲雄さんの香典返し

慶弔だより

9月16日～9月30日

誕生おめでとうございます

長崎由貴子(成人) 長女 緑ヶ丘

中嶋 友規(武) 二男 川口

藤原可奈子(和男) 長女 大町

篠内 貢(英悦) 二男 今泉

真崎 幸男(友司) 長男 前野

成田 大志(正志) 長男 舟場

日影 紋子(良昭) 三女 住吉町

立花 恵子(哲夫) 三女 新舟見町

おくやみ申しあげます 松井 新市(65歳) 今泉 小塚 タエ(52歳) 元町 宮腰 保治(75歳) あけぼの 奈良 稲雄(80歳) 元町 武田 万三(83歳) 今泉 鈴木 勇蔵(64歳) 新舟見町 大川 清孔(58歳) 元町

鈴木 貴子兼雄 長女 舟見町 佐藤 貴仁耕規 長男 羽立 大川 裕輝清彦 長男 あけぼの 高橋 万世子(秀身) 二女 住吉町 佐藤 譲(秀昭) 長男 あけぼの 河田 百恵(信雄) 二女 旭町 高橋 未央(菊治) 二女 坊沢大町 二人の前途を祝福いたします 大川 金吉 深 関 山田 志保子 上小阿仁 堀内 順悦 田中 福嶋 悦子 田代町 幸坂 勉 掛泥 武石 かおり 森吉町 武田 紀義 下町 伊藤 美加子 南鷹巣 戸澤 明修 米代町 近藤 武美 舟場 浅川 武則 向黒沢 石川 信弘 森吉町 碓谷 晃子 能代市 山田 晃子 浦和市 佐藤 貢 大堤 三澤 由紀子 仙台市 増田 康一 掛泥 村上 順子